

みんなのコンサート

ヤンチン

カトヤンチン ～尺八と揚琴のときめき～

加藤秀和 (カトヤン 尺八) 足本みよ子 (揚琴)

2:00 開演 新座市立中央公民館 入場者数 170 名



私は、始めてみんなのコンサートに参加しました。揚琴と尺八が、どのような演奏になるのか楽しみにしながら聴かせていただきました。

尺八の、キリッとした奥深い音色と、揚琴の癒される不思議な音色が新鮮でとても良かったです。初めて見た揚琴は、高級な家具だと思ってしまうような綺麗な形で見ているだけでも楽しめました。尺八は、日本の伝統音楽だから昔の音楽で難しいという印象を持っていました。しかし、「パプリカ」や「雪の華」など現代の曲なども演奏していて、親しみやすい楽器だということがわかりました。

演者さんは、本番直前までリハーサルをしていました。本番直前までやるのは室温で音が変わってしまうからだそうです。1時間の演奏のために、何時間も細かく調整していた演者さんの姿を見て、みんなに楽しんでもらいたいという想いがとても伝わりました。カトヤンチンの音楽を、リハーサルから本番まで聴くことができ音楽を楽しむことができました。

(ケアサポートえん・多機能ホームまどか/和知佳汰)